



刊夕日七十二月一

座講識常
本縣農會主任田中技師
十九日稲作郡農會青山技師
果樹農試石城分場長齋藤
技師 二十日經濟一般同町
公民校橋本教諭 公民振旗
同町高等校長 二十一日肥
料農務課田中(温)技師
經濟更生縣經濟更生主任成
島技師 二十二日產業組合
縣產業小松主事 當日午後
講授授與式 (以上)

破産管銀が産んだ

三氏の贈収ワイ起訴 注目されてた昨廿六日の決定 引續く取調べ長びくらし

平町五丁目の井上茂作(六七)氏 後平町三丁の藤島地方裁判
所檢察正は三堀檢察を指揮し
才堀小路色川勝三郎(四七)氏及
び石城郡内郷村の小島佐藤三
平(四七)氏に對して謝禮の收
受が同銀行の破産監査委員で
ある關係から端なく贈収賄
に關した事件は強制收容後
十日間に及ぶ去る二十六日起
訴か不起訴かを注目されてお
たが之れより先き二十五日午

井上氏等の辯護に

東都から秋山氏か 殊に本事件の如きに精通の雄者 司法省で鳴らした書記官

破産せる管銀の土地處分から
贈収賄問題を惹起した事件は
巷間種々な噂されるが如き他
への波及は無さそうであるが
向後の取調べは相當長びくで
あらうと見られ或は一ヶ月位
を要するものでないかと想像
する向もある右事件に對し既
に決定したる辯護士は
井上氏に對して千葉 安齋
大嶺(以上三氏)佐藤氏には
松野尾 大嶺 千葉(以上
三氏)色川氏には武田
氏等が當る管で向は東都から
も一流の大家を招くものゝ如
く各辯護士共に本件に對して

井上氏監査委員を辭す

破産處理上に支障 否認權行使の訴訟示談に對し 委員で開けぬ監査委員會

破産管銀の監査委員である井
上茂作氏が收賄で起訴された
ことは別項の如くであるが同
氏は一兩日前右監査委員を辭
したので同銀行の管財處理上
監査委員の缺員から支障を來
たしてゐる同委員は破産債權
者集會に於て選ばれるもので
五名を決し
平町井上茂作 門傳清吾
酒井喜代正 眞木恒 湯本
町若松孝平
の諸氏を推されてゐるが缺員
の補充を行ふには當然債權者

東都に開かれた

全國町村長會 會の提唱はあく迄貫徹の決心 出席の青沼平町長語る

去る二十四、五の兩日東京市
赤坂區三合堂に開催された全
國町村長會に青沼平町長本縣
代表として出席せるは既報の

蘭高を望むならば

増産より良い蘭を 今年春の春蠶は其の心算で

春蠶期に近づきつゝある農村
は糸價の暴落歩調に製糸家よ
り以上その成ゆきを注目され
てゐたが最近に至つて生糸の
動きが漸く好轉を示し六百圓
台は動かぬから見込みの上
に二進一退の歩みを踏んで遠
からず格好な相場に復するも
のさへ唱ひられて來たこの
好歩調に臨んだのは内外在荷
重厚排除の對策が大なる効果
があり愈々來月から出荷制限
を實施される筈でこれが完全
に統制されるれば當分は前記の
歩調を繼續されるであらうが
實質的な需給關係から來たる
好相場でない限りは製糸家と
して樂觀を許されざるものが

問題の火力製材所

許可の方針に内定 設備充分なもの認められ 近日中に検査と試運転

平町才堀小路の色川木材會社
に於ける火力製材所の設置は
町内一部から極端な反對を招
き町會にまで持ち出された紛
争は今回の破産管銀の土地特
賣處分が産んだ贈収賄事件に
も拘はるものゝ如く見られ
て同製材所の許可如何を注

家庭經濟樹立座

談會 石城郡錦村では來る二十九日 午後一時から同村役場に於て 家庭經濟樹立に關する座談會 を開催し各自持ち寄りの記帳 生活方法に對する相互批判を なす筈だが出席五十餘名に上 るらしく米山郡駐在農林技師 臨席する

神谷實補校の科

外講演 石城郡神谷村に於ける實業補 習學校では來る三十一日午後 七時から科外講演會を催すが 米山郡駐在技師出張農業に關 する講演をなすと

共濟病院の醫學

集團會 平町警署共濟病院醫學集團會 では來る二十九日午後七時か ら同病院内に第二回例會を開 催の筈であるが今回の演題は 左記の如くである 新染色法に依る「グラム陽

父中村立男儀豫前病氣の處昨二

十五日午後七時半死去致候に付 此段父生前厚知諸彦に謹告仕り 候也 追前葬儀は來る二十八日午後二時神式に依り 相替可申儀 昭和九年一月二十六日 福島縣石城郡泉村

ツリ天狗連の

同好會 多田井町等奔走 平町に於ける釣の同好者は相 當の多數を指さされてゐるが 忽忙に小閑を得て釣糸を垂れ るもの悠々自適の老後を好み に任せて禍のない一日を送ら うとする釣り何れにしても汚 たない趣味ではない昨今これ 等の同好を寄せて平釣友會を 組織し相互の親睦と持ち前の 自慢話で智識の向上を圖らう と云ふ目的から同町々會會員 多田井美次郎氏その他平町在 住の同好者に入會を誘つてゐ るが申込み既に二十餘名に達 した由である

性菌の分類、臨床検査部主
任高後利雄、アクトノミコ
1セの一症例、外科部長有
馬勇二郎 (以上)

男 中村 村 富 達
親戚 山田 村 富 達
總代 小林 次
友人 小 林 次

農業方面

堆肥施用 輕視され易き 點に就て

〔五〕農試場 内山生

水田の如く冬期休閑する場合は堆肥の施用を水稲移植直前に施すこと勿論不可なれども、若し施用すべき堆肥の中、腐熟度を異にし移植期に至るまで保存せば腐熟に過ぐるものある場合、常に施用量五、六貫目を越え而も熟度充分ならざるの嫌ひあるが如き時に於ては移植期に近く一回に多施せんよりは寧ろ其の中の一部二、三百貫は未熟のまま早春耕種の節に分施する又極めて當を得たる策なり

廐肥の如く生産時期並に生産量に制限せられ之れを堆積管理に如何に周密なる注意を拂ふと雖も施用期に至らずして既に過熟となる場合又少なからず或は又堆肥にありても堆積時期、堆積方法等によりて同様に施用期に未だ餘日多くして腐熟に過ぐる場合あり斯の如き場合、往々にして農家當業者の中堆肥の施用期は水田移植と麥播種との二期のみの如く思考し否慮なしに此の二期に至る期間保存をなし腐熟の過度に進捗するを嘆くもの甚だ多し、

堆肥の施用期は水田、麥畑にのみ限らざるは勿論施用時期も亦二期のみに非ざるや必せり、

従つて前述の如くこの施用期まで堆積保存する場合、過熟に失する虞れありと認むる時は此の施用期當來せりと

雖も尙ほ未熟にして施用に堪えざるを感ずる時等に於ては水田と麥作にのみ施用限定せられたるが如き謬想を拂ひ棄て果樹園、桑園又は蔬菜畑に其の熟度並に時期の適否を充分考慮したる上に於て適宜施用するは最も當を得たる方法と云ふべし……完……

油問屋 關内油店

支店 郡山市駅前通 電話長八二三
支店 茨城縣關本駅前 電話長平七三
支店 平野町四丁目 郵便局前

特約販賣 日本株式会社 石油

ガソリン モビール油

防寒メリヤス

● 専賣特許毛メリヤス

防虫加工純毛メリヤス……三圓・三四五十錢
防虫加工純毛メリヤス……二圓五十錢・三圓

防虫加工……夏季ノ保存ニナフタリン殺菌イラヌ絶對虫ノ喰ハヌ特許品
防縮加工……御無理ナオ洗濯ニモ絶對チンマラス特許純毛メリヤス製品

御婦人向、お子サン向實用防寒メリヤス手製品。

ツルヤ

平野町 電話一四〇

福幸の主株 株式會社

平野町 電話五三三番

内科、小兒科、外科、花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科

平野町 電話五三三番

院長 醫學士 高久忠

能樂師佐野巖先生

寶生流石城さざれ會

毎月一回、先生の出張指導初心者には補習に於て毎週月、木曜日午後七時より手ほどきを致します……會費不要……

入會歡迎

御同好の御方は平野町白銀町鐵道會館平野鐵道俱樂部内同會へ御申込み下さい。

家政婦派出

御手不足な御家庭に家政婦を派出致します

本會は お互に働きませうと云ふ健康な婦人同志が相寄つて皆様の御便宜を勤めますために出来た團體です

料金は御面談の上お望みに添ふ様御經濟向きに御相談致します

平野町紺町二丁目 電話(呼)六五二

上原家政婦會 (産婆) 上原通子

● 派出多忙に付會員募集 ●

良品店

平野町 電話一六四番

木村病院

平野町新川町九一

入院隨意 病室完備

電話一六四番

耳鼻咽喉科専門

醫學士 鈴木正男

平野町(電話五八番)藤田女學校前

入院應需 **鈴木醫院**

洋式宴會の仕出し

五人様以上の御注文にはボーイもコックも出張しまして弊店へ御來店御會食と何等變りなくサービス致します

出前は迅速に

平野町(電話三五三番) 電話三五三番

美味で…… **イワキ**

平野町 電話三五三番

債券、公債、兩替、金融

多田井質店

平野町大工町 電話五九一番

河田鐵工場

東神火災保險株式會社 磐城代理店
東京火災保險株式會社
船橋生命保險株式會社

河田鐵工場 河田梅吉

營業所 福島縣平野町白銀町一 電話三三九番 二九五番

本支店 仙臺支店 仙臺市大町三丁目